

雨の時季を迎える前に 災害への備えを 確認しましょう



☎ 防災危機管理課 ☎ 027-898-5935

ここ数年、大雨による洪水や土砂災害が全国各地で発生しています。災害による被害をできるだけ少なくするためには、自らの命は自らが守るという意識を一人一人が持ち、災害時に適切な行動ができるよう、平時から身の回りの危険性と自分がとるべき行動を理解しておくことが重要です。また、地域や身近にいる人同士の助け合いも欠かせません。それぞれの災害対応力を高め、災害に強く、安全で安心して暮らせる街づくりを進めましょう。

CHECK ハザードマップで身の回りの危険性を確認

次の点をハザードマップで確認し、各家庭の生活状況に合った備えをしましょう。

- 自宅や勤務・通学先が洪水時の浸水区域に含まれているか、何メートル浸水する可能性があるのか
- 近くに土砂災害が起こりやすい場所があるか
- 最寄りの避難所はどこにあるか

避難とは難を避けること

安全な場所にいる人は、避難所などに行く必要はありません。洪水時の浸水区域でも、想定される浸水深によっては、2階への避難で安全が確保できる場合もあります。また、避難所のほか、安全な地域にある親戚や知人宅なども考えてみましょう。



CHECK マイ・タイムラインを活用

マイ・タイムラインとは、大雨などで災害発生の危険が高まる時、いつ、何をするのかをあらかじめ時系列で整理した一人一人の避難行動計画。平時から作っておくことで、いざという時に落ち着いて行動することができ、命を守ることに繋がります。



CHECK 気象情報、防災情報を確認

本市ホームページのほか、さまざまな方法で防災情報を発信します。平時から入手方法を確認しておきましょう。

- 防災行政無線
- 市公式 SNS・まちの安全ひろメール



- 防災ラジオ
¥ 5,000円
☎ 申込書に記入し、議会庁舎防災危機管理課、まえばし CITY エフエム(本町二丁目・☎027-233-0845)へ直接



CHECK 防災気象情報が変わり避難の判断がしやすく

これまでの防災気象情報は名称が統一されておらず、どの警戒レベルに相当するか分かりづらいものでした。そこで、気象庁が名称などを見直し、5月29日から警戒レベルとの整合が図られた、新しい運用が開始されました。

防災気象情報は、災害発生の恐れの高まりに応じて、5段階の警戒レベルとともに発表されます。警戒レベルごとのとるべき行動を確認してください。

早めの行動・早めの備えが避難のポイントです。



	防災気象情報			住民がとるべき行動
	河川氾濫	大雨	土砂災害	
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険、直ちに安全確保!
----- 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難! -----				
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	危険な場所から高齢者などは避難
警戒レベル2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	自らの避難行動を確認
警戒レベル1相当	早期注意情報			災害への心構えを高める

▶ 主な変更内容

POINT 警報・注意報の情報名にレベルが付きます。

河川氾濫・大雨・土砂災害の警報などを、避難行動に対応した5段階の警戒レベルに合わせたレベルの数字をつけて発表することで、危険度や住民がとるべき行動が直感的に分かりやすくなりました。

POINT 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。

危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。「危険警報」が発表された際には、危険な場所から必ず避難してください。

POINT 市内の河川状況は大雨に関する情報で扱います。

河川氾濫に関する情報は、国や県が指定した大きな河川が対象。本県を流れる利根川は、伊勢崎市八斗島から下流域が「利根川上流部」として指定され、本市を流れる流域は指定対象区域外です。そのため、本市を流れる利根川などの河川の状況は、大雨に関する情報の中で扱われます。

! 線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表されます。

「気象防災速報」は線状降水帯の発生や記録的な大雨など、すでに危険な現象が起きているか直前に迫っていると判断されたときに発表されます。この情報が発表されたら、キキクルなどで最新の気象情報などを確認し、避難行動につなげてください。

キキクルとは?

大雨などによる災害の危険度を5段階に色分けされた地図で、リアルタイムに確認できる気象庁の防災情報サービス。



本市が発令する避難情報は、防災気象情報のほか、河川の水位や降雨量などを総合的に判断するため、避難情報と防災気象情報が出るタイミングが必ずしも一致しません。防災気象情報やキキクル、水位情報などを確認し、早めの判断・行動をしてください。

